



購読料 年8,000円  
送料共 但し、会員  
は会費に含まれる

発行所  
京都府保険医協会  
〒604-8162  
京都市中京区烏丸通蛸薬師  
上ル七観音町637  
インターワンプライス烏丸6階  
電話 (075) 212-8877  
FAX (075) 212-0707  
編集発行人 花山 弘

新春特集  
右京都部共生  
特集  
右京都部共生  
会員投稿  
5〜8面  
2〜4面

ご用命はアミスまで  
◆医師賠償責任保険  
◆休業補償制度  
(所得補償、傷害疾病保険)  
◆針刺し事故等  
補償プラン  
◆自動車保険・火災保険  
☎075-212-0303

## キリマンジャロ

写真・文 関 浩 (宇治久世)

キリマンジャロはタンザニア北東部にある山で、アフリカ大陸の最高峰、山脈に属さない独立峰では世界で最も高い。キリマンジャロは、赤道から南に約340km、東西約50km、南北30kmの山体をもつ大型の成層火山である。シラ峰 (Shira、3962m)、キボ峰 (Kibo、5895m)、マウエンジ峰 (Mawenzi、5149m)の三峰から成り、山体中央にあるキボ峰 (ピーク名ウフル) が最高峰である。キボ峰の山頂は、直径2.5kmのカルデラと、その内側の直径900m火口と、中心の直径200mのAsh pitと呼ばれる

小火口で構成されている。

キリマ (kilima) はスワヒリ語で「山」、ンジャロ (njaro) はチャガ語で「白さ」であり、全体として「白く輝く山」を意味するというのが通説だが、正確な名称の源ははっきりしていない。マラングゲートの登山口 (1820m) から、マンダラハット (2720m)、ホロンボハット (3720m)、キボハットの山小屋 (4720m) まで3日間で30km、標高差2880mを歩き、山麓に着き、6時間の休憩後、登頂を目指す。

# 初春のお慶びを申し上げます

### 本年もよろしくお願いたします

2019年 新春 京都府保険医協会 理事者・事務局一同

明けまして、おめでとうございます。よき新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。昨年診療報酬と介護報酬の同時改定が行われました。診療報酬の本体はプラス0・55%、薬価と医療材料はマイナス1・74%で、ネットでマイナス1・19%というひどいものでした。

本年は協会創立70周年を迎えます。その記念事業に向けて、理事者・事務局一同、力を合わせて頑張りますのでどうぞよろしくお願いたします。

本体のプラスの中身もハードルの高い加算点数がほとんどで、とりにくいものでした。我々がかねてから主張している基本診療料のアップや、不合理点数の是正は行われず、社会保障費の抑制を目指すものでした。また、各都道府県での地域医療構想を含む医療計画、介護保険事業支援計画がスタートしました。一方で都道府県に国保の運営主体が移管され、京都府は医療提供体制と保険財政の両方を一元管理する立場になっています。幸い、京都府地域医療構想では、病床数の数値目標は、国の勧奨数値を踏襲しない構成が発表され、医療費抑制自体を目標としないことが明言されました。京都府民の社会保障を守るための真の改革を求めて、府や各市とともに我々も頑張っていく所存です。

本年は協会創立70周年を迎えます。その記念事業に向けて、理事者・事務局一同、力を合わせて頑張りますのでどうぞよろしくお願いたします。

医療費に関しては「非課税還付」「ゼロ税率」「軽減税率」等が議論されていますが、まだ結論は出ていません。一部報道では、次の診療報酬改定の初・再診料の引上げで補てんするとも言われていますが、今までの消費税引上げの時でも充分補てんされているとは言えません。元々、消費税の増収分は社会保障に充てると言っていたのに、どこにいったしまったのでしょうか。どう対処するのが各医療機関にとって良い結果になるのか、十分に議論してもらいたいです。

喜ばしいこととしては、ノーベル医学生理学賞に本庶祐氏が選ばれました。氏は免疫学の研究が専門で、免疫療法でがんを制圧することができると言っておられました。国民の2人に1人ががんになるといわれている中、大変心強い言葉です。

昨年は大阪北部地震、西日本豪雨災害、台風21号、24号などの自然災害も多く発生し、多くの会員が被災されました。被災された会員には当協会の規定に従い、お見舞金をお届けしました。日本だけでなく世界のあちこちで大きな自然災害が起っています。これは地球温暖化の影響でしょうか？

喜ばしいこととしては、ノーベル医学生理学賞に本庶祐氏が選ばれました。氏は免疫学の研究が専門で、免疫療法でがんを制圧することができると言っておられました。国民の2人に1人ががんになるといわれている中、大変心強い言葉です。



理事長代行 茨木 和博

## 住民を守る真の社会保障改革を



地域紹介シリーズ19

# 右京都市部共生

竹林の道



協会は、地域紹介シリーズ第19弾の「右京」座談会を右京医師会館で10月4日に開催。出席者は一般社団法人右京医師会会長の高島啓文氏、副会長の松木正人氏、理事の伊藤照明氏で、右京区の地域医療の現状について語っていただいた。

## 支援センター核に

## 総合病院のような右京に

### 右京区の特徴

**高島** 右京区は、京都市内では面積が一番広く、人口過疎地を占める。また過疎地区ほど高齢化率は高いわけですが、京北では道路が1週間以上通行止めとなりまし

### 意外と積極的な在宅医療の意識

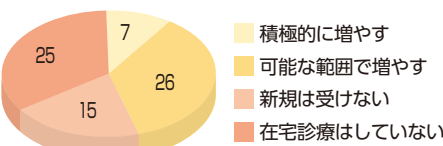
**高島** 右京医師会には市内で唯一、医師会が訪問看護ステーション、それに居宅介護支援事業所を持っています。在宅医療の支援につ



高島 啓文氏  
右京医師会 会長  
(医) 高島診療所

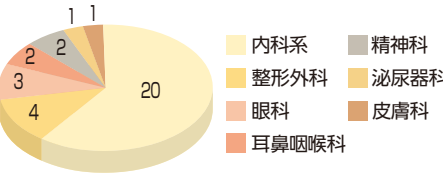
右京医師会会員の在宅医療への取り組み  
支援センターのアンケート結果から見えてくるもの  
全医療機関数 145 回答のあった医療機関数 73

図1 医療機関数 (%)



積極的・可能な範囲で増やす医療機関数 33

図2 診療科別内訳 (件)



決できない現状がありま

あつて、2017年10月か

### 認知度高い支援センター

**伊藤** 右京医師会には在宅医療推進委員会があり、私が担当理事をしています。

私に8回程度右京区の高齢者向けに研修会を開催、市民公開講座も年1回行っています。

西京区では東部と西部の両医師会合同で組織を作り運営されていたことがありますが、右京区では

多くの医療機関が在宅医療を考えているようです。

センターを開設してこれまでも変わってきたか。

また往診医の紹介希望だけなく、入院希望の相談も何件かあります。

高島 支援センターを認知してもらう必要がありま

高島 私には右京医師会

高島 私には右京医師会

高島 私には右京医師会

高島 私には右京医師会

高島 私には右京医師会



センター連絡会で、何度もセンターの説明をしてきました。ただし、全部の事業所に伝わっているかというところ、ケアマネジャーに何かあるときはセンターを通してもらうよう意識づけする努力を行っていますね。

高島 私には右京医師会

高島 私には右京医師会

高島 私には右京医師会

外来との  
医療の質の差

伊藤 皮膚科の往診についてお聞きしたいことがあります。湿疹の鑑別が大きな仕事になると思うのですが、外来診察と往診では診療の質に差があるのですか。

松木 できるだけ変わらなないように努めていますね。しかし、質でいうと、医療機関はありますね。

高島 在宅医療を進めるにあたって、強化型支援診療所の連携型はネットワークを組める仕組みになってきています。敷居が非常に高い。特に月1回カンファレンスを開くとか、情報共有とか。診療所の医師同士、時間を合わせることで自分が結構大変なことで、通常の診療以外にも行政からの仕事や会議、健康診断など、いろいろありますから。

松木 一方で、在宅医療専門の診療所は、地区医師会に加入していないところが多いですね。それもセンターの運営を考えると課題の一つです。

伊藤 センターはあくまでも行政から委託された機関であって、医師会加入未加入にかかわらず、公平に扱っていますね。

医師会未加入の  
在宅医との関係

高島 今後、内科の往診医は足りなくなっていくと思います。在宅医療専門のクリニックもできています。今後は病院が在宅医療部門を作るようになってくるでしょうね。

松木 一方で、在宅医療専門の診療所は、地区医師会に加入していないところが多いですね。それもセンターの運営を考えると課題の一つです。

伊藤 センターはあくまでも行政から委託された機関であって、医師会加入未加入にかかわらず、公平に扱っていますね。

増加する外国人  
観光客への対応

高島 多いですね。今の時期、中国から観光客が大量に来られています。外国人観光客は月に1人以上は受診に来られます。英語を話す医師がいるということもこちらに回されることも多いですね。

松木 たしかに右京区は、多いですね。私のところにも月に1人か2人くらいは来られます。

高島 支払いについては、まずはじめに、自費になるがそれでもよいかと確認します。高くて5000〜6000円です。アメリカなら、1回2万円くらい支払うことも普通ですから、彼らからすると自費でも安

のですが、眼科の医師に聞くと、車椅子で移動ができれば患者さんであれば診療所まで連れてきてほしいとおっしゃいます。診療の質が、在宅医療と外来とでは差があるように思います。各科による診療の質の違いについて、多職種関係者に知ってもらうほうがよいと感じています。



松木 正人氏  
右京医師会 副会長  
松木皮膚科クリニック

高島 保険医協会はきつと反対すると思いますが、私も医師会等の団体に入る点数が高くなるという考えには賛成です。

地区医師会にしろ、保険医協会にしろ、会員のために活動している。その活動資金は会員が出しています。現実にはそうした点数ができないかと思っています。しかし、そういう思いはあります。

高島 右京区のへき地医療をどうするか。例えば京北地区は災害時には頻りにメインストリートが寸断される事態になります。京都市中心部に行こうにも、京都市内でありながらいったん園部町を経由しなければならぬこともあります。水尾地区は一番陸の孤島になりやすいところですね。嵯峨から向かう道も京北方面に抜ける道も狭い。今回の水害でも一番長期間停電しました。水尾の先の岩陰地区は京都に出るよりは八木町に出る道のほうが圧倒的に利用しやすい。

サービス提供できないへき地

高島 右京区のへき地医療をどうするか。例えば京北地区は災害時には頻りにメインストリートが寸断される事態になります。京都市中心部に行こうにも、京都市内でありながらいったん園部町を経由しなければならぬこともあります。水尾地区は一番陸の孤島になりやすいところですね。嵯峨から向かう道も京北方面に抜ける道も狭い。今回の水害でも一番長期間停電しました。水尾の先の岩陰地区は京都に出るよりは八木町に出る道のほうが圧倒的に利用しやすい。

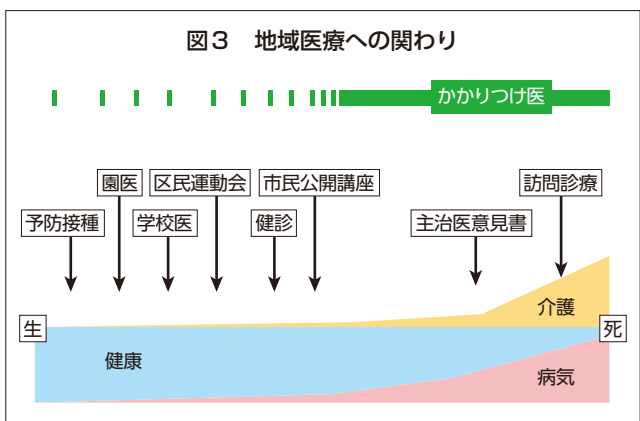
かかりつけ医と  
在宅医

高島 私がいま一番問題だと思っているのは、いわゆる「かかりつけ医」をやる人が減っていることです。予防接種、検診、学校医、園医、区民運動会の立ち会、医師がどんどん減っています(図3)。

高島 この10年間で右京医師会内の医療機関数を見ると、新規開業が18施設で、そのうち内科系が9施設です。一方、閉院・移転は20施設、内科系は14施設です。10年間で内科系の数はマイナス5です。過去5年を見ても、新規が8施設でうち内科系が3施設しかありません。しかも、施設といて心療内科が二つ、もう一つは循環器専門の医師ですが、つまり、この5年間で、いわゆるかかりつけ医を目指す内科医は1人も開業していないことになりました。

災害時の  
福祉施設の活用

松木 右京区には、桂川があり、先日大雨でも氾濫する危険がありました。右京医師会は災害医療にも取り組んでいます。今後この分野でも行政とも連携



高島 私がいま一番問題だと思っているのは、いわゆる「かかりつけ医」をやる人が減っていることです。予防接種、検診、学校医、園医、区民運動会の立ち会、医師がどんどん減っています(図3)。

高島 この10年間で右京医師会内の医療機関数を見ると、新規開業が18施設で、そのうち内科系が9施設です。一方、閉院・移転は20施設、内科系は14施設です。10年間で内科系の数はマイナス5です。過去5年を見ても、新規が8施設でうち内科系が3施設しかありません。しかも、施設といて心療内科が二つ、もう一つは循環器専門の医師ですが、つまり、この5年間で、いわゆるかかりつけ医を目指す内科医は1人も開業していないことになりました。

事をまったく(4面に続く)



伊藤 照明氏  
右京医師会 理事  
イトウ診療所

(3)面からの続き

す。単純計算だけでもマイナス7です。ですから、学校医をさ

イタリア家庭医の現実

松木 かかりつけ医とい

高島 ほぼないんじやな

松木 総合診療専門医と

総合診療専門医はかかりつけ医になるのか

高島 それがまた微妙

高島 国が目指している

京都に医師は足りているのか

松木 国は医師の偏在を

高島 それはそうなん

高島 ます、現状で医師

在宅死—数字に隠された実態

伊藤 在宅医療が活発

高島 今後の支援セン

真の働き方改革を

高島 今後とも重要

高島 右京区には、一見

いのです。私は学校医のほ

か、里親施設の顧問医や園

け働かすねん(笑)。

が仕事なんだと言っている

話に戻すと、単科の医師

松木 確かにね。

高島 地域にいる医師、

それが私よりちょっと下の

「消化器内科、内科」ある

「内科」とあけて開業する

規開業を拒否することは

高島 ます、現状で医師

高島 医師は多いかもしれませ

高島 医師は多いかもしれませ

高島 医師は多いかもしれませ

高島 医師は多いかもしれませ

表1 総死亡数における死体検案の割合

Table with 6 columns: Category, 京都市, 下京区, 南区, 右京区. Rows include total deaths, home deaths, and autopsy rates.

出典：京都市統計ポータル(国勢調査) 京都市警察本部への聞き取り調査 南区警察医：清水医院 清水忠雄先生

図4 自宅で「病死」のうち、検案になった割合

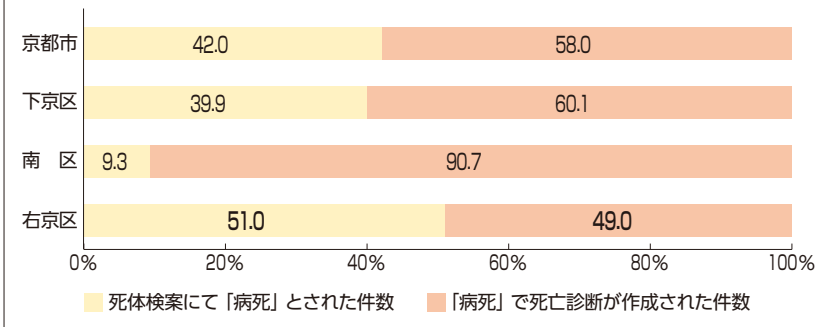


表1・図4 データ提供 藤田祝子氏(下京西部)・伊藤照明氏

が299人。自宅での死亡

率15.5%になります。一

以上から計算すると、

高島 個人の意見とし

患者さんの元には最終的

患者さんの顔色を見て、

右京区には、一見すると

右京区には、一見すると

右京区には、一見すると

右京区には、一見すると



# 国家権力と医師

石田 博 (右京)



近年、学園紛争時代に比して国家権力が強まり憂慮すべき事態である。

政府与党のやりたい放題の政治の私物化、他方民間企業に対しては厳しい規制。政治家が恐れる大手メディアを走狗として使う。そしてその政治家を逮捕・起訴し、有罪にして刑務所に送り込む。検察は現代日本最強国家権力である。

メディアがその時代・その時の最強の国家権力の走狗となる実例は古今東西枚挙に暇がないが、医師や医学系研究者が最強国家権力の意向に従って業績を上げた事例も決して稀ではない。

その代表格が、法医学者古畑種基氏(1909-1975)である。彼は、23年32歳の若さで旧制金沢医科大学法医学教授となり36年には東京大学教授、47年学士院会員、56年には文化勲章を受章した、日本で最も有名な法医学者である。しかし彼の死後、その輝かしい経歴は完全に暗転した。77年弘前事件(那須事件)(確定判決53年、懲り古畑の『法医学の話』を絶版にした。私が大学2年の時だった。幸い私は大学図書館で読むことができたが、一般市民は古本でしか入手できなくなった。国家権力が市民に対して是非とも忘れてもらいたいと願っている本を絶版に留めておくことは、市民への敵対行為に他ならない。裏を返せば『法医学の話』の復刻は、裁判に対する一般市民のリテラシー向上に大きく貢献するのだ。そういう地道な努力を怠っている限り、自分たちと国家権力との利益相反問題について、法医学者達は100年でも200年でも沈黙を保ち続け、御用学者達が専横を極める中世裁判が延々と繰り返されていくのだろう。

## 私の趣味

# 信州の秋に行く

岡田 栢彦 (中京西部)



写真撮影は、私の趣味である。特に山岳風景である。そして車を持たないの、撮影ツアーに参加することが多い。効率よく撮影



しづ池で撮影した一枚

ポイントを回れるからである。王ヶ頭ホテルが10月10日から12日にツアーを主催するということで、それに参加することに決めた。ツアーの存在そのものは以前から知っていたが、いつもウィークデイに行われるので、参加できなかった。今回は思い切って休みを取り、参加することに決めた。

午前11時5分、京都駅発の11号に乗り、午後2時過ぎに松本に到着した。すでに王ヶ頭ホテルのバスが待機していた。王ヶ頭ホテルは海拔2000m付近にあり、大ききはないが小ぎれいでおいしい食事を提供してくれるので有名である。ホテルは霧に

## ステンドグラスマトリエ拝見!

# 光の音楽に魅了されて



佐々木 真弓氏

ステンドグラス作家である佐々木真弓氏(西陣・佐々木医院院長夫人)のアトリエにお邪魔し、ステンドグラスに魅了された経緯についてお話を伺った。

ステンドグラスに魅せられたきっかけは、スイスのバーゼルに留学した際に、毎週金曜日の朝、ホストファミリーと通った教会。ステンドグラスの窓を通して注ぎ込んでくる光の美しさに魅了されたと話してもらった。生活の中に根づく礼拝が貴重な経験だったとのこと。また、ホストファミリーがスイスでも有名なガラス会社を経営していたことから、ガラスを吹く経験などもして帰ってきた。これが原風景となり、今の活動に繋がっているそう。

当初は趣味として始めたステンドグラスだが、あるとき神戸でティファニーランプ展が開催されることをニュースで耳にし、会場へ。鑑賞してからは、どうしても自分で作ってみたいとティファニーランプのステンドグラスなどを図版で紹介している書籍や型紙を購入し、挑戦。最初は睡蓮のランプを作成したそう。

そこから、ティファニーランプに没頭し、現在では300以上の作品を制作。ご自宅をアトリエにして教室を開き、生徒さんも多数おられる。ご自身の母校であるノートルダムでは、11月には京都文化博物館別館で、ステンドグラス展を開催されており、展示だけでなくマジックやシャンソン歌唱などイベントも盛りだくさん。展示会では佐々木文義院長も写真撮影から舞台の設置にと走り回って



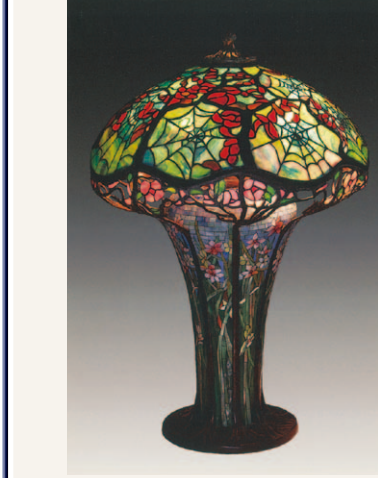
ご自宅に並べられた作品の数々



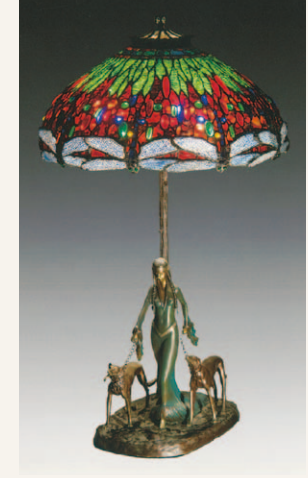
Maple Leaf



Fruit



Cobweb



Dragonfly

佐々木真弓氏 京都府出身。安居信太郎氏に師事。96年から各地でステンドグラス展を開催。99年からアトリエエンジェルランプ展を開始し、01年からは同展開催場所を京都文化博物館へ。以降、毎年開催している。連展(東京都美術館)厚生労働大臣賞、毎日新聞社賞、京都芸術祭KBS京都賞・京都市長賞・国際交流総合展賞など、数々を受賞。

日本ステンドグラス協会副会長、京都芸術祭美術部門副実行委員長、アトリエエンジェル主宰。

この展示会は毎年開催されているので、18年で20回目となる。今年、ぜひ鑑賞してほしいかがだろうか。

また、春には佐々木氏を講師に協会主催でステンドグラス教室を開催する予定だ。こちらもぜひ、ご参加いただきたい。

# 私のすすめる ナガラスケッチ 思い出紀行



大森俊次著『中島貞夫監督と歩く京都シネマスケッチ紀行』天保山ギャラリー監修・株式会社わがわ出版 2018.9.15 初版第1刷発行 2000円+税

23項目にわたって心熱くも語られる。そのシネマの思い、歴史、重みを感じ出す。巻末の解説には、1948年生まれで同年代と称する一歳年上の帝京大学文学部教授の重みを感じ出す。巻末の解説には、1948年生まれで同年代と称する一歳年上の帝京大学文学部教授の重みを感じ出す。

## 宇田 憲司 (宇治久世)

本書は、前著『スケッチブックの向こうに』(つむぎ出版2014)に引き続きA5判の水彩画集である。京都のシネマ名所を中心に、関連する静物画5点、風景画105点に気の利いた短文の随想を交え、映画の発祥地京都を彷彿とさせる景観を選び、懐かしげに紹介している。

## 人間70年のスケッチ映画人生

の地で映画製作を開始して、自身も映画を志し製作実施に至ったなど、23項目にわたって心熱くも語られる。そのシネマの思い、歴史、重みを感じ出す。巻末の解説には、1948年生まれで同年代と称する一歳年上の帝京大学文学部教授の重みを感じ出す。

## 私のペット

# 我が家のご主人様



## 戎井 浩二 (山科)

2008年の葵祭の日、一匹のキジトラ子猫が我が家の敷地で、か細い鳴き声を上げて助けを求めていました。猫など触ったことす人様になった



我が家のご主人様の葵です

らない我が家は大騒ぎ！恐る恐る拾い上げ、段ボール箱に入れて水をやり、翌日動物病院へ。健康診断を受けて午後約1カ月のメスと判明、当初は里子に出すつもりでしたが、段ボール箱から恐る恐る出してみると、それはもう楽しそうに家の中を興味津々に探検開始。その愛らしい姿に里子に出す話はずっかり沙汰済み、我が家は男の子ばかり3人だったので妻は「やっとなの子が喜び。そうして我が家の子になった子猫は保護した日にちなみ『葵』と名付けられた。

## 私の趣味

# 人生、是、乗り鉄哉。

## 村上 匡孝 (綴喜)



乗換え、乗り継ぎ、途中下車、特急、急行、快速、鈍行。時間と経路も目的地も自在な鉄道の旅は人生に例えられよう。私の60年を顧みる。1st 12年：日本初の寝台特急あさかぜに続きさくらが登場した1959年。2nd 12年：中一の夏休みに早朝の神戸から鈍行を乗った。ブルートレインの初完乗は日本海。3rd 12年：蒸機から新幹線まで国鉄栄光の時代。4th 12年：米国留学中の3月に乗ったAMTRACのCalifornia Zephyrの2泊3日、マンナス15Cのシカゴから中部平原、コロラドからロッキー山脈越え、シエラネバダを越え、

て「しまった我が家族は、これからも誠心誠意、尽くしていきたいと思えます(笑)。さて彼女のために「ちゅる」をホチウツウかな。すつかり「飼いは慣らされ単にあの丸い瞳に魅せられて骨抜きにされ、飼いは慣らされてしまったのではないのでしょうか。」

## 私の宝物

# 憧れの銅鏡を手に入

## 小泉 昭夫 (中京西部)



私は兵庫県尼崎市の出身です。周囲には、自然環境に乏しく、人工的な環境しかありませんでした。しかし、唯一例外的にこんなもりした森のある小さな丘がありました。この丘は、5世紀初期の学術的価値の高い古墳として全国紙に小学生高学年の頃に報道されました。三角縁神獣鏡などが多数発見され、強い衝撃を受け、鏡に強い憧れを抱くことになりました。2017年のある時にふらりと寺町の骨董屋に入る。なぜか心がときめきました。その理由は写真の展示品でした。残念ながら鑑定書はなく、店主の説明では、骨董屋の先代店主が1970年代に、北九州の古墳からの出土品(偽)として購入。「うちも、寺町で店を出して100年近く。店の信用にかけて嘘はない」とのこと。その後、購入。銘文について調べてみました。銘文は「内清賢以昭明 光輝象夫日月 心忽揚而願忠 然壘塞而不泄」(傍線は脱落し「而」で置き換わる。書き下し文として、内は清賢にして、もって昭明なり。光輝は、それ日月にたと



前漢 銘帯昭明鏡(直径9.5cm)中京西部 北九州の古墳出土

私の趣味

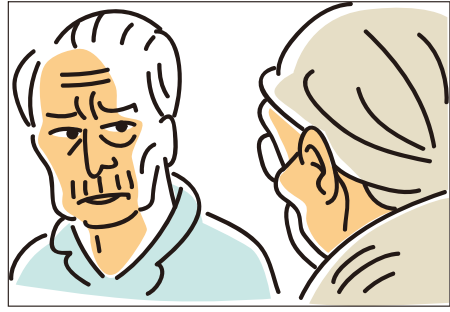
映画

「手紙は憶えている」

山本昭郎(下京西部)



私には誇れるような立派な趣味はありません。休日な趣味はあります。休日な趣味はあります。休日な趣味はあります。



ゼブに殺しを依頼するマックス

近頃観た録画映画「手紙」は憶えている。は強烈で、衝撃的でした。2015年カナダ・ドイツの合作、監督はアトム・エゴヤン。

私の趣味

少年が聞いた音楽

梶田 洋一郎(中京東部)



大阪府南の田舎で昭和46年に生まれた少年の話。彼が子どもの頃、音楽を聞くメディアは主としてテレビ番組の「ザ・ベストテン」か、AMラジオの「ABCヤングリクエスト」。

神話と森進一の「冬のロマン」で聞いていたそう。少年は中学から寮生活を。新しいFMラジオ局が開局した。そこでは従来のラジオでは考えられない量の音楽が流れ、少年は工視聴できるという取り決めで、少年は次第にBOUNCEのサイケに色めき立ち、アーカイブに「俺がほしい、2、3年生が混在する8人の大部屋生活で、中3年生は大きめのミニコンポを共有に置いて大きな音で鳴らしても良いというルールがありました。



診察室の必需品

楽しく無理なく筋力アップ

つとう 俊秋(左京)

高齢化社会の問題として、フレイル(虚弱)、サルコペニア(筋量と筋力の低下)等が挙げられます。これに対して、ウォーキングや筋力アップが効果的です。



つとう医院の患者さんの山本安信さんと伝先生にストレッチャーを実演してもらいました

つとう医院の患者さんの山本安信さんと伝先生にストレッチャーを実演してもらいました。筋力アップした患者さんに「オー、優等生。やったー」と言っているハイタッチが、今までの生活で遊んで来た自分への励みです。

筋力アップした患者さんに「オー、優等生。やったー」と言っているハイタッチが、今までの生活で遊んで来た自分への励みです。

私のすすめる新喜劇観劇

竹中 健(西陣)



新春、お正月に吉本新喜劇。現在、座長6人でバラエティに富んでいます。簡単に紹介すると、内場勝則さん最近TVでよく見かけ、NHK「あすか」や民放で京都の若手女優の吉岡里帆と一緒に役所の生活保護課の役で出演しています。

初笑いはいかが

初笑いはいかが。それが、島田珠代さんで、「はいはいはい」と叫んで、すごいテンションで演じてくれます。そのほか、スッチーさんや酒井藍さん、川畑泰史さんの劇も楽しいです。やはり百聞は一見に如かずです。昭和に戻りますが、学生時

初笑いはいかが。それが、島田珠代さんで、「はいはいはい」と叫んで、すごいテンションで演じてくれます。そのほか、スッチーさんや酒井藍さん、川畑泰史さんの劇も楽しいです。やはり百聞は一見に如かずです。昭和に戻りますが、学生時



# 芦生の森

栗原 眞純 (伏見)



京都市の北方35km、由良川源流域約42kmに位置する「京都大学芦生研究林」を「芦生の森」と呼んでいます。標高差が大きく、積雪は2m以上にもなり、12月半ばから4月初めまでは根雪に閉ざされます。

暖温帯と冷温帯の境界に当たるため、天然林はさまざまな要素の種から構成され、中には生物地理学上、分類学上貴重な種も見つかるなど、種類の多いことがこの森林の大きな特徴です。植物学者の中井猛之進博士が「植物を学ぶものは芦生演習林を見るべし」と書かれたほど有名な森です。もちろん多種多様な動物も生息しています。

入林を希望される方は、芦生研究林(☎0771・77・0321)までお問い合わせ下さい。

## 亥年は護王神社へ!

京都御所の西にある護王神社。境内には狛猪の姿もあり、「いのしし神社」とも呼ばれ親しまれています。和気清麻呂公ゆかりの神社で、公の足の具合が悪くなった際に、いのししの守護によって不思議と立って歩けるようになったという故事にちなみ、足腰の守護神と仰がれています。

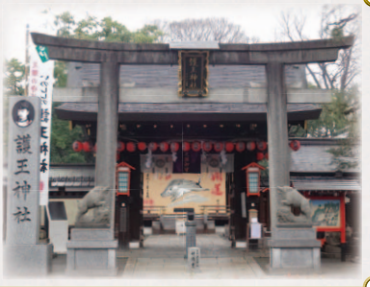


Fig.1 私を写真の世界に引きずり込んだ1枚。今思えば大した写真ではないが、当時は感動的だった。



Fig.2 北アメリカ星雲とペリカン星雲。元の写真では何が写っているかわからないが、現像すると、浮かび上がってくる。

### 私の趣味

## ただいま、カメラと天体観測に夢中!



藤原 正隆 (左京)

3年前の春、突然の脳出血で人生初めて入院生活を経験し、急に「残り時間」が気になるようになってきた。幸い小さな出血で大きな後遺症なく、ふたたび

通りの生活に戻ることができたが、元気なうちにやりたいことをやっておこう、そう強く思うようになった。

「あなたの趣味はなんですか?」

そう問われると、「サッカー、将棋、ボウリング」と答えていたが、病気になる前から、カメラと天体観測が加わった。どちらも以前に少し噛んだことがあり、カメラはフィルム時代から重い一眼レフカメラを使っていて、次第に、軽くて綺麗に写るコンパクトデジカメを使うようになっていった。ただ久しぶりに行くことになったスイス旅行で、やっぱり綺麗な写真を撮りたいと思い、初めてデジタル一眼レフカメラを購入した。

まあ昔使っていたから何とかなるだろうと高を括っていたが、昔の一眼レフカメラでは、考えられない高感度が使えるようになっていった。ある晩、高台寺で夜の庭園を撮ってビック

リ! フラッシュも使わないのに、屋間のような明るさに写ったのだ(Fig.1)。

それからドップリと写真にのめり込み、Nikonの写真教室へ足繁く通うようになっていき、撮影会後に食事に行ったりするという、思わぬ楽しみも増えた。今では写真を撮りに行つては、Facebookで写真を公開し、「お友達」の皆さんから「いいね」をいただくのが一つの楽しみになっている。

天体観測も、中学生時代までは高橋製作所の10cm反射望遠鏡を持っていたが、天体写真を撮るところまではいかなかった(というか、当時は大変ハードルが高かった)。一昔前は、天体写真というと手動ガイドが当たり前だったが、なんと今や自動ガイドは当たり前、パソコン

等を使えば、自動導入も簡単にできる時代になっていた。

さらに天体写真の方も、特殊なフィルター、高感度カメラなどを使い、パソコンのソフトを使って肉眼では見えない淡い星雲を浮かび上がらせる技術(これを昔のフィルム時代になぞらえて「現像」と呼んでいる)がめざましい進歩をとげていた(Fig.2)。中学生の頃、天文雑誌に出ていた美しい写真に近いものを、今の時代、この明るい京都の空でも、自分の機材(Fig.3)で撮れるようになってきたというのには、まさに驚きである。残された人生を楽しく、有意義に使うと考える毎日である。



Fig.3 藤原内科の屋上で観測準備